

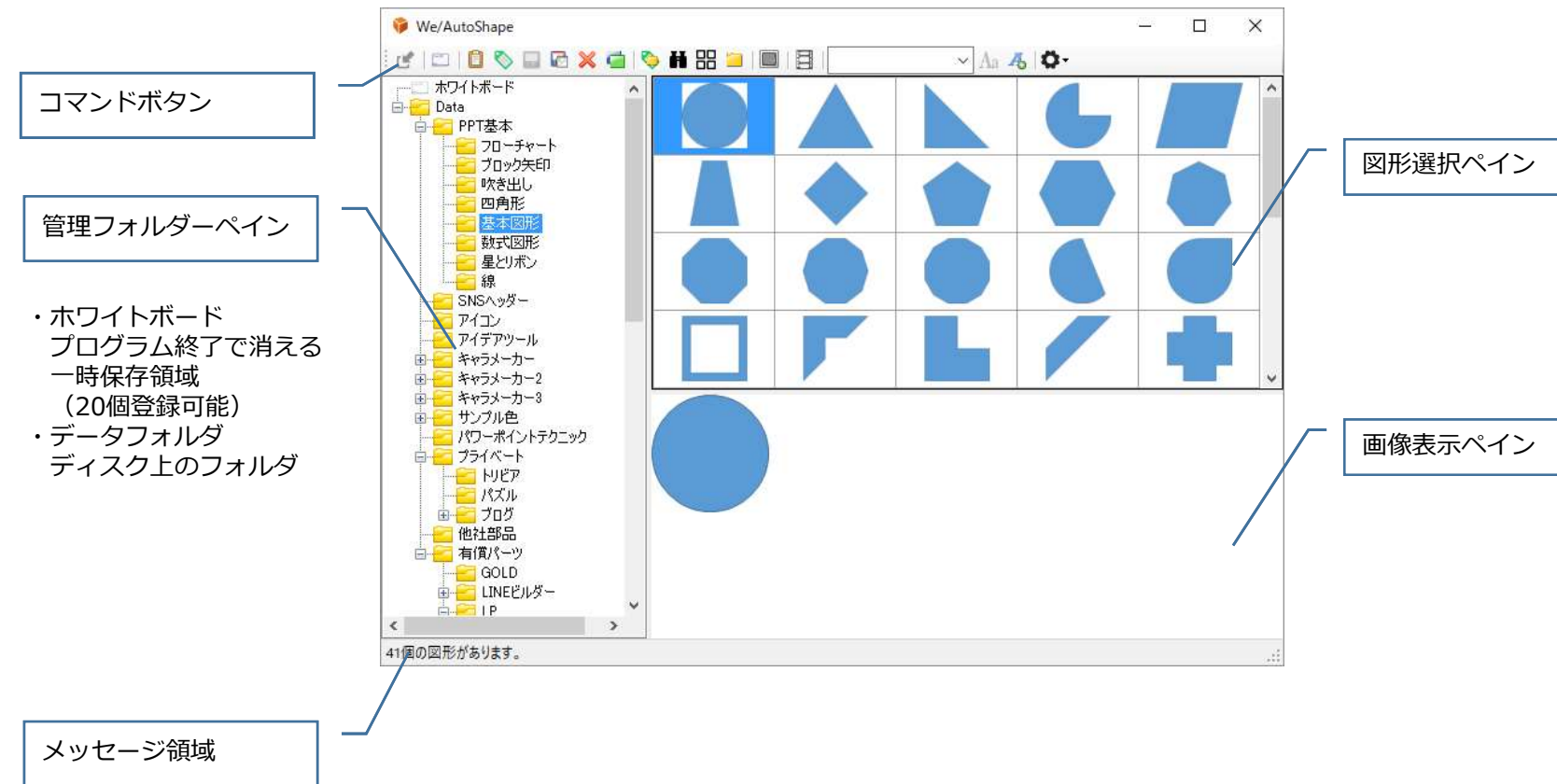
# We/AutoShape操作説明書

2017/11/19

## 目次

1. 主要領域
2. アクティブ化
3. 準備（データフォルダ設定）
4. 図形の登録
5. 登録された図形の使用
6. ホワイトボードに登録された図形のフォルダへの保存
7. ホワイトボードに登録された図家の削除
8. フォルダに保存された図形の削除
9. サムネイル上で使用できるコンテキストメニュー
10. フォルダに保存された図形のタグ編集
11. フォルダに保存された図形のタグ検索
12. フォルダに保存された図形全ての一括タグ編集
13. 簡易表示ウィンドウ
14. クリップボード監視
15. データフォルダをエクスプローラーで表示
16. 画像ファイルとして保存
17. サムネイル画像変更
18. サムネイル一覧画像作成
19. テキストボックス・フォント変更サポート機能
20. フォント名管理機能
21. ライセンス要綱

## 主要領域



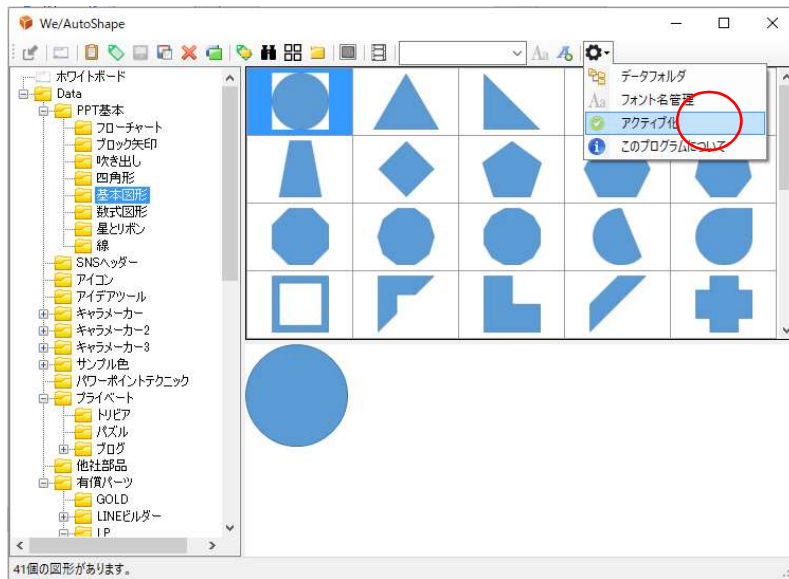
# アクティブ化

最初に起動する時はフリー版として起動します。  
アクティブ化する事で全ての機能が使用できるようになります。  
本ソフトウェアを購入された方にはキーファイルが配布されます。  
キーファイルを使いアクティブ化します。

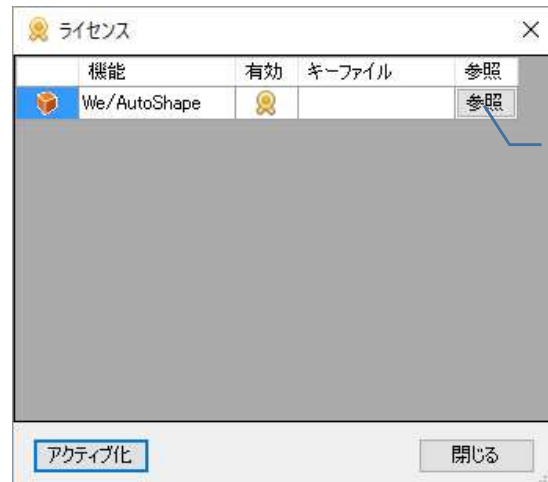
## 条件

- ・インターネットに接続できるパソコンである事

## 1. 設定メニューのアクティブ化を選択します。

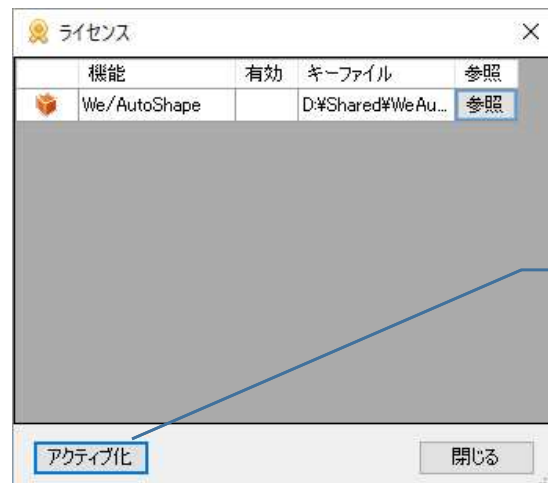
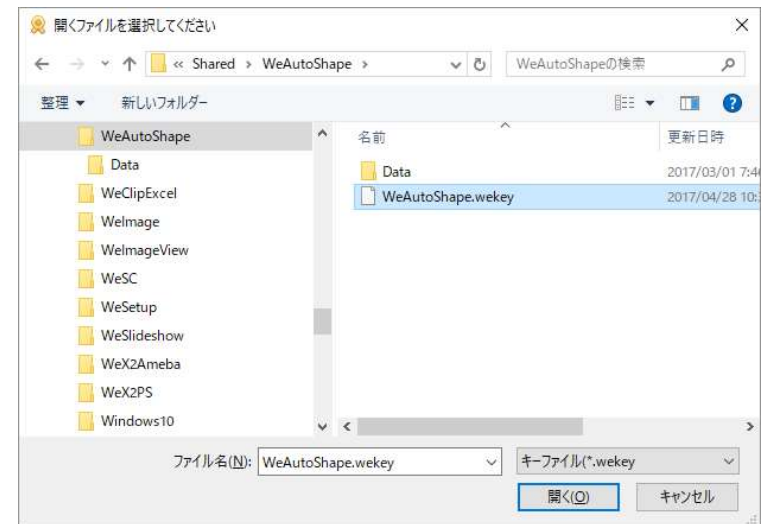


2.ライセンス画面が表示されます。  
複数機能をそれぞれアクティブ化するソフトウェアは複数表示され、  
機能が統合されたソフトウェアでは1つのみ表示されます。

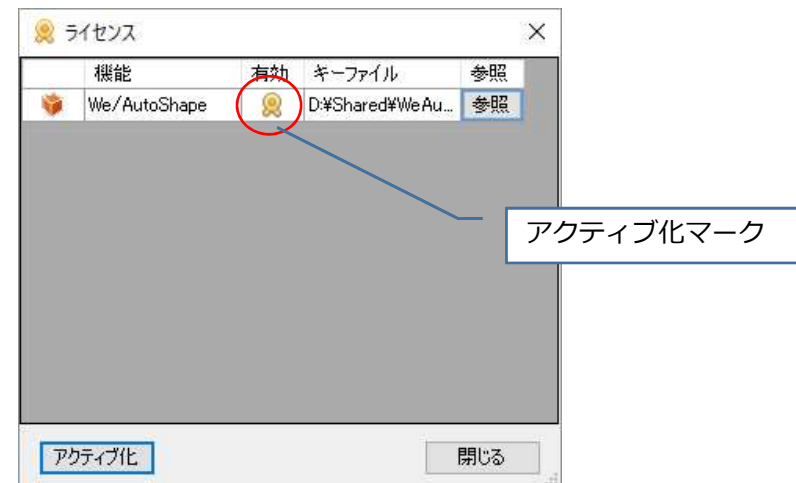


3.アクティブ化する機能の  
[参照]ボタンを押します。

4.配布された.wekeyファイルを選択します。



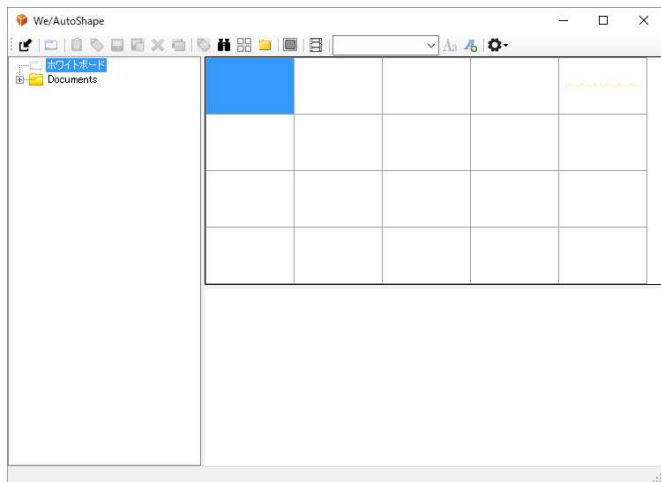
5.キーファイルが設定され  
た全ての機能を一度にアク  
ティブ化します。



## 準備（データフォルダ設定）

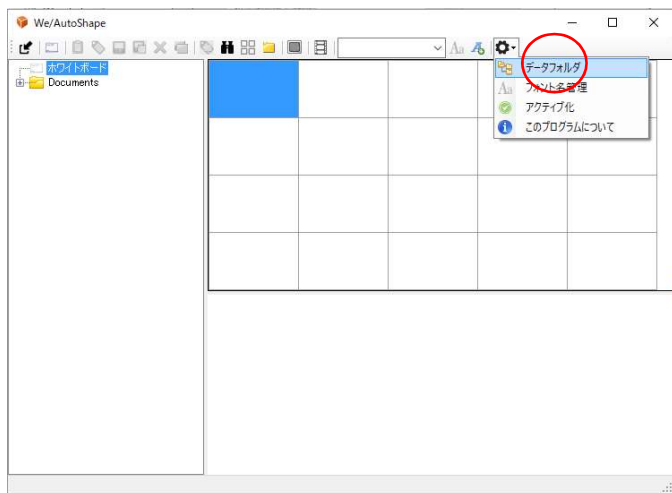
本プログラムは保存するフォルダを設定しておくると便利に利用できます。

1.起動するとマイドキュメントを仮のデータフォルダとして起動します。

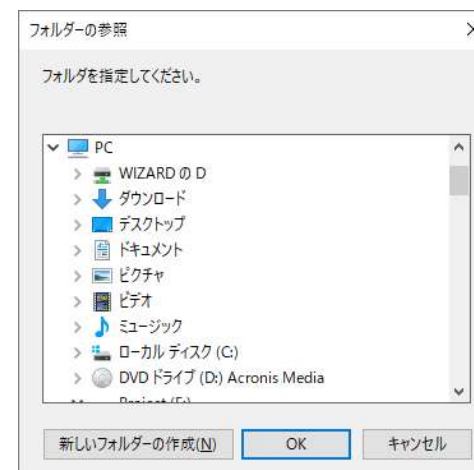


2.エクスプローラーで本ソフトウェアのデータフォルダを作成します。

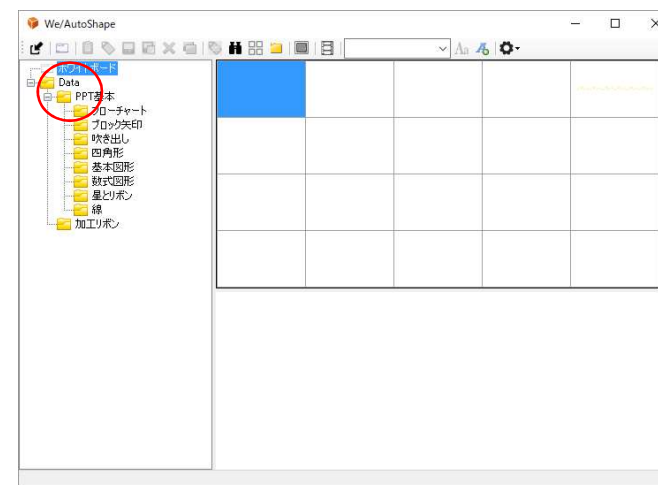
3.設定-データフォルダを選択します。



4.2で作成したフォルダを選択します。

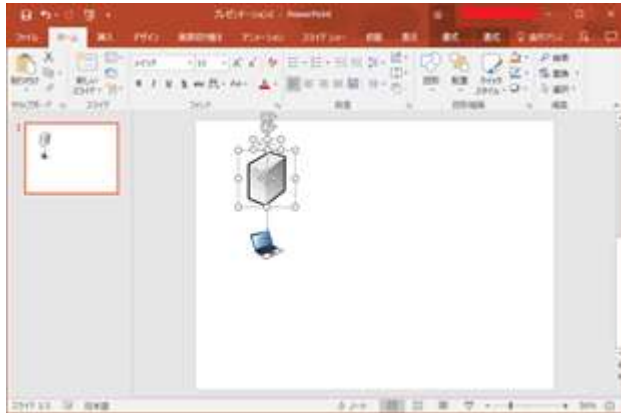


5.データフォルダが設定され、管理データペインに表示されます。  
データフォルダ配下にサブフォルダを作成し、分類できます。

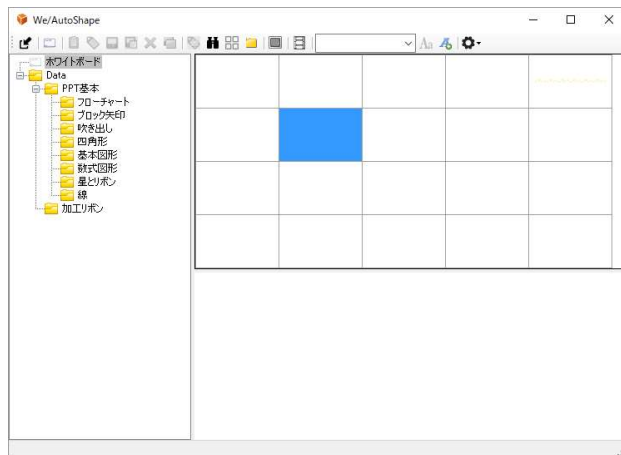


## 図形の登録

1. 取り込みたい部分をPowerpointなどでコピーします。  
※複数のAutoShapeを選択してコピーすると  
1つのAutoShapeとして登録されます。



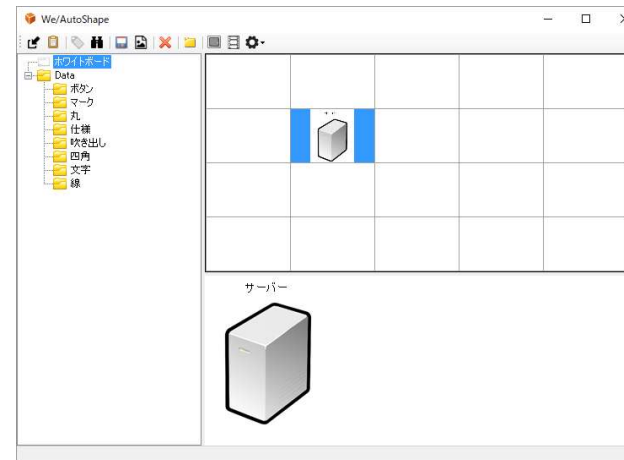
2. 管理フォルダーペインでホワイトボードを選択し、  
取込位置を選択します。  
※「ホワイトボードに貼り付け」はホワイトボードでのみ可能です。



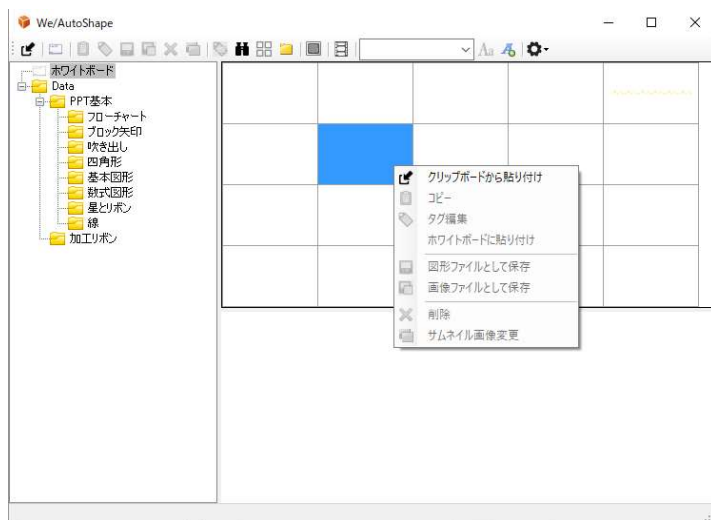
3. 「ホワイトボードに貼り付け」ボタンを押します。



4. ホワイトボードの指定位置に貼り付けられます。

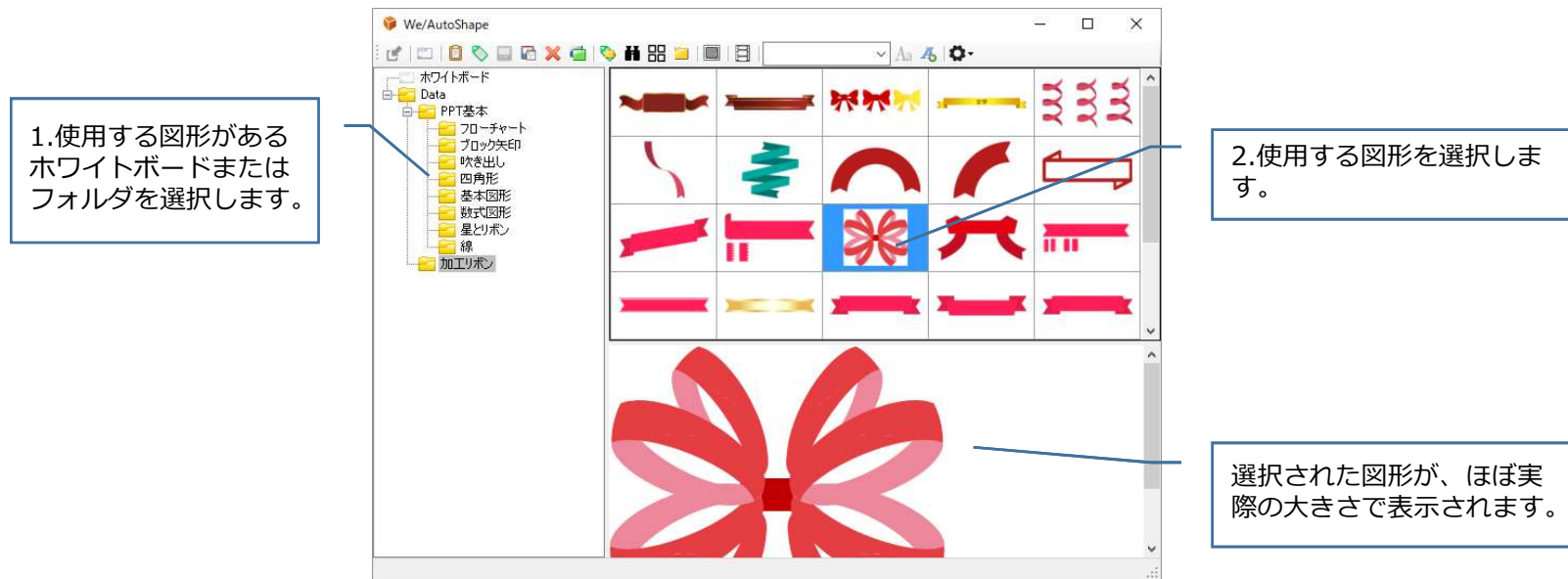


登録するセルで右クリックし、「クリップボードから貼り付け」を選択しても登録できます。





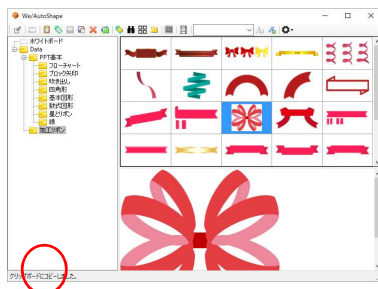
## 登録された図形の使用



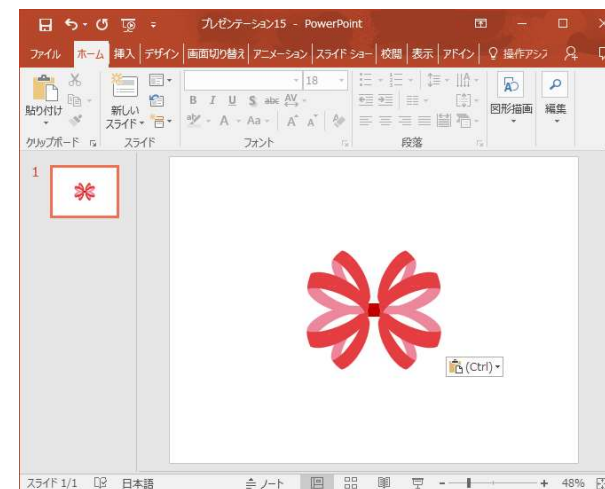
3.「クリップボードへコピー」ボタンを押します。  
あるいは、使用する図形上で右クリックし、コピーを選択します。



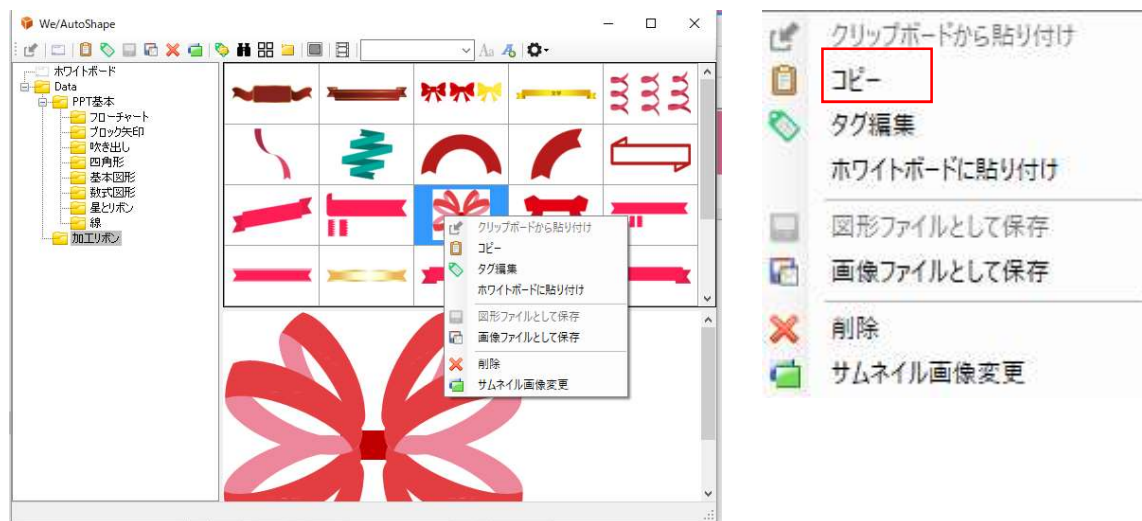
※メッセージ領域に「クリップボードにコピーしました。」のメッセージが出た事を確認下さい。  
※この操作でクリップボードにAutoShapeが格納されます。



4.Powerpoint,Excel,Wordなどに貼り付けられます。



使用するセルで右クリックし、「コピー」を選択してもコピーできます。

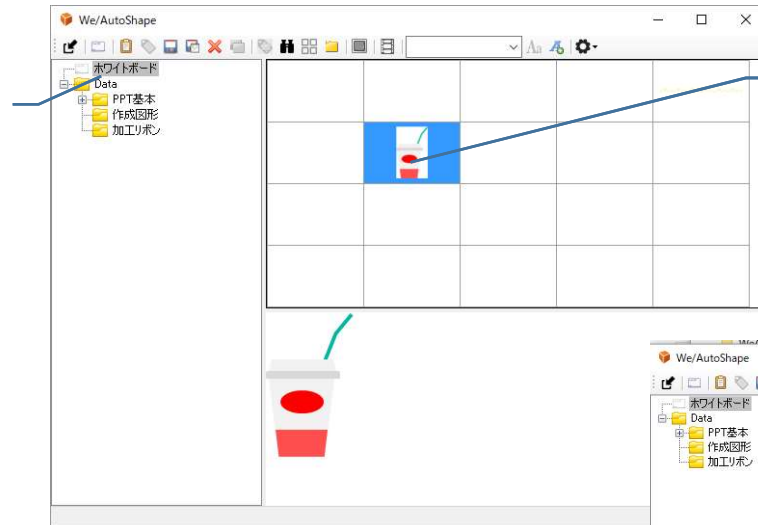


## ホワイトボードに登録された図形のフォルダへの保存

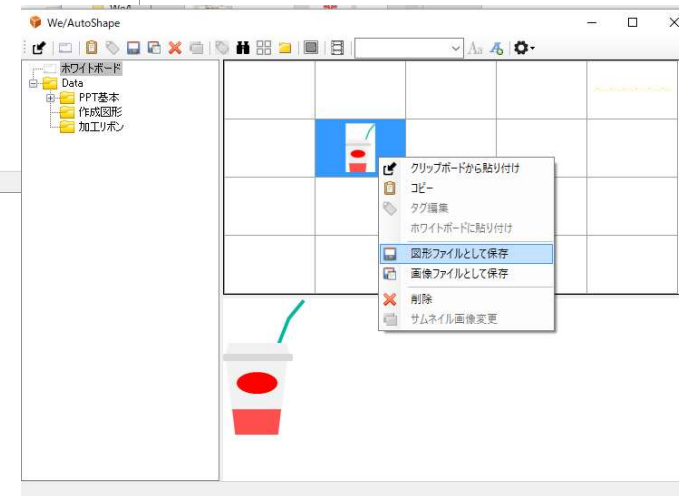
※フリー版は使用できません。

図形のディスク保存はホワイトボードからしかできません。（フォルダに直接貼り付ける事はできません。）  
図形を一度ホワイトボードに貼り付けた後、保存します。

1. ホワイトボードを選択します。



2. ディスクに登録する図形を選択します。



3. 「図形ファイルとして保存」ボタンを押します。  
又は、図形選択ペインで保存する図形の上で右クリックし、「図形ファイルとして保存」を選択します。



4. 「oasx保存」 ダイアログが表示されます。

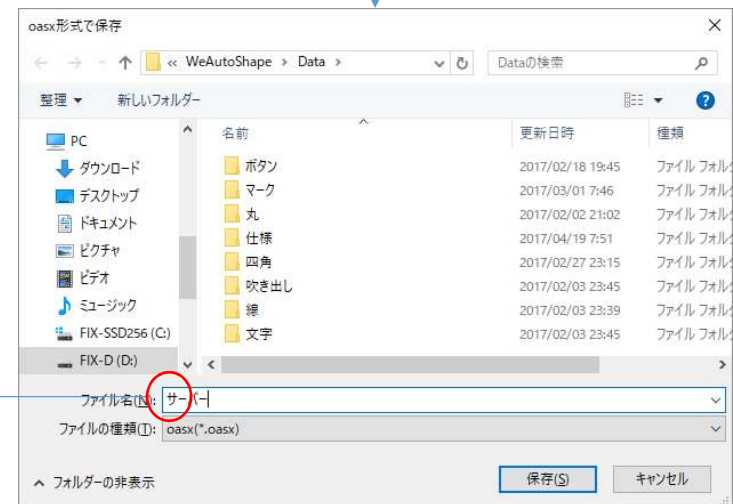
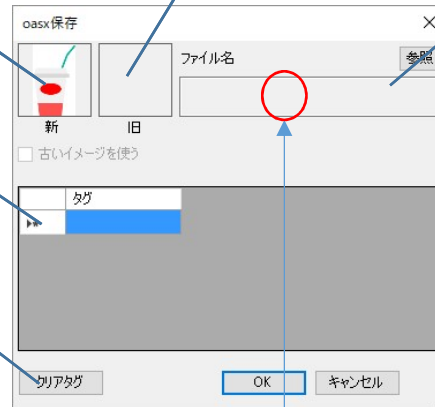
上書きする場合は上書き前のイメージが表示されます。

保存する図形のイメージが表示されます。

2. タグを入力します。  
上書きする場合は、タグが自動コピーされます。

入力されたタグを全て消去します。

1. 参照ボタンを押し、ファイル名を指定します。

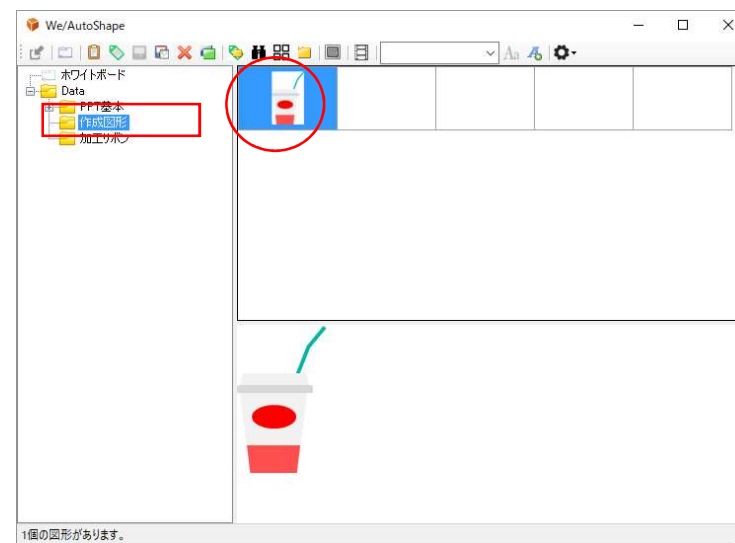
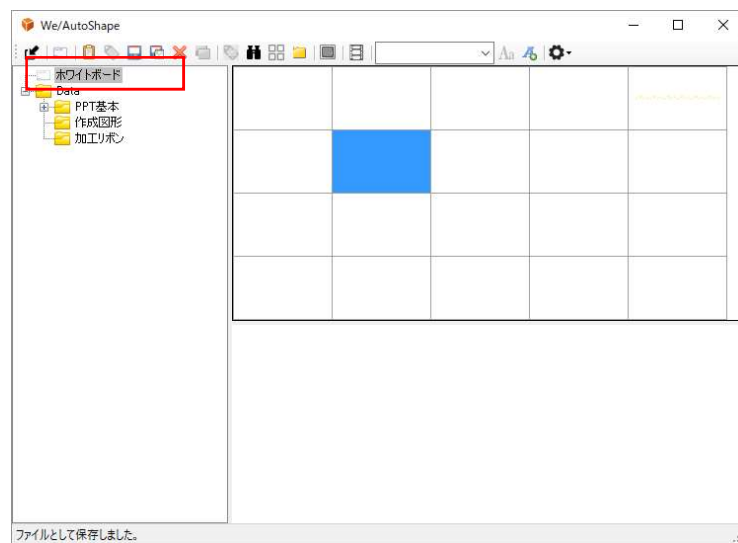


タグは「タグで検索」を使うと検索できます。

5. 「OK」 ボタンを押します。



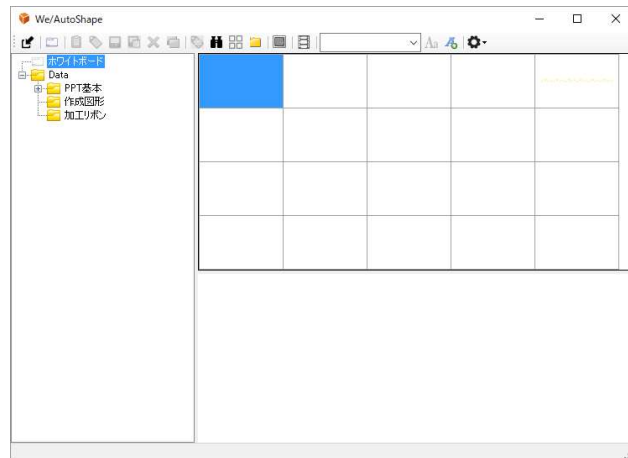
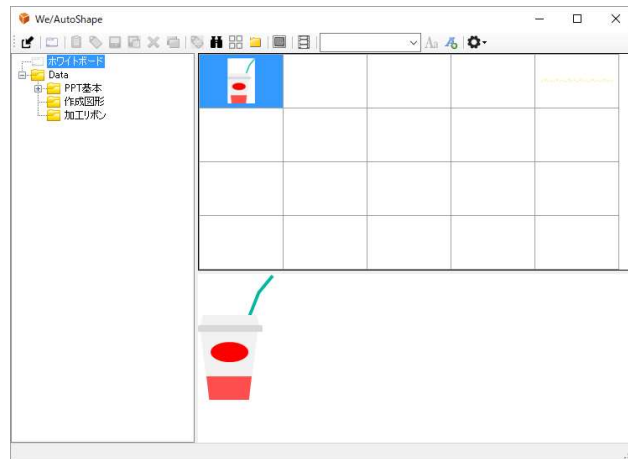
6.指定した図形が保存され、ホワイトボードからフォルダに移動されます。



以上でディスクへの保存は完了です。

## ホワイトボードに登録された図形の削除

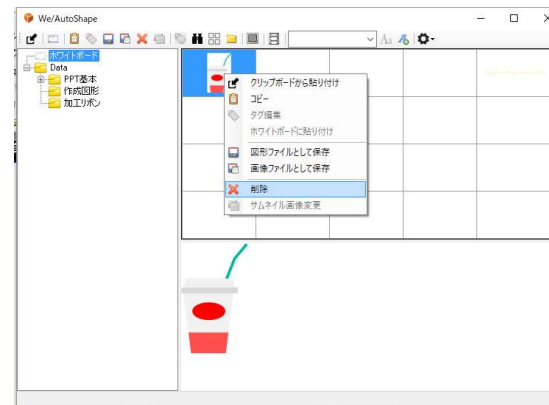
1. 削除する図形を選択します。



2. 「削除」ボタンを押すと削除されます。

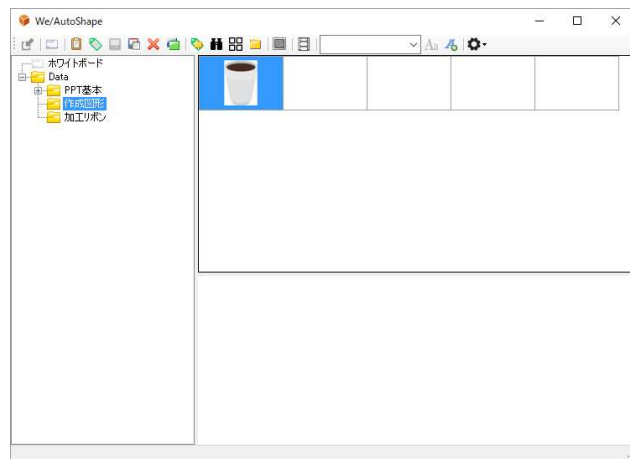
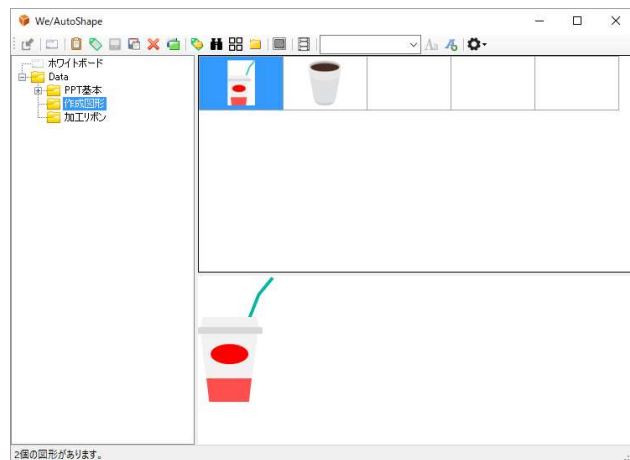


又は、削除する図形の上で右クリックし、メニューから削除を実行します。

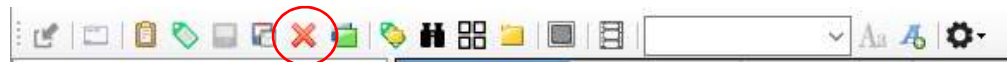


## フォルダに保存された図形の削除

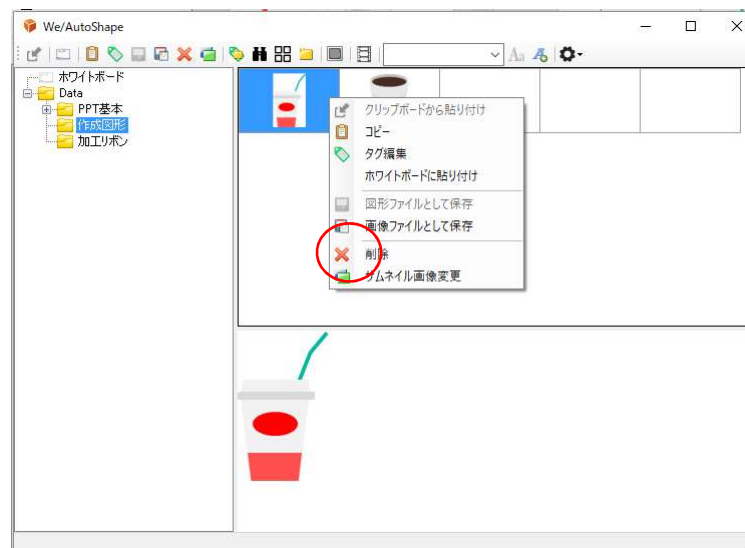
1. 削除する図形を選択します。



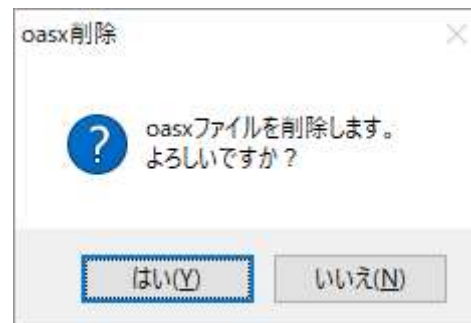
2. 「削除」ボタンを押します。



又は、削除する図形の上で右クリックし、メニューから削除を実行します。

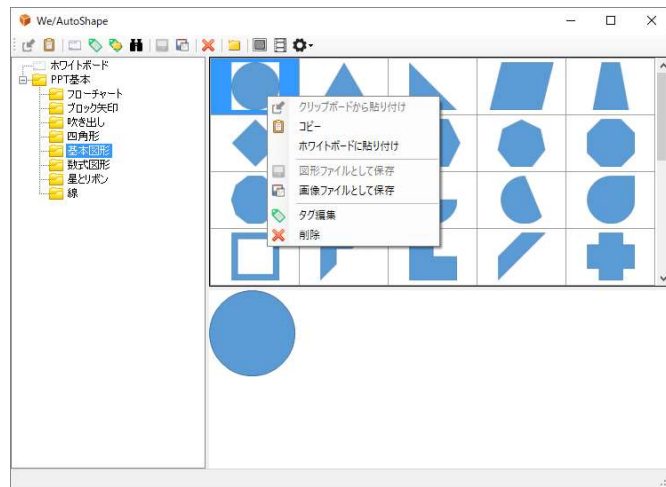


3. 「削除確認ダイアログ」が表示されますので「はい」を押すと削除されます。

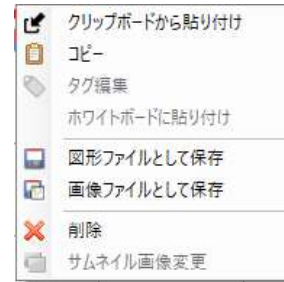


※削除したファイルはごみ箱に入ります。

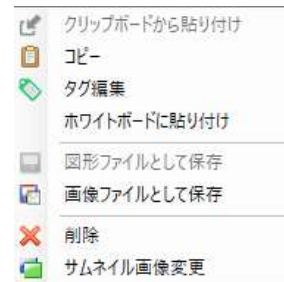
## サムネイル上で使用できるコンテキストメニュー



ホワイトボードのサムネイル上で右クリック



フォルダのサムネイル上で右クリック

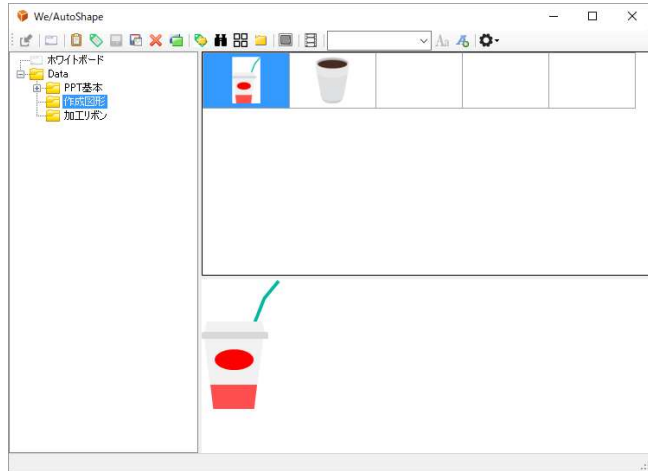


機能	説明
クリップボードから貼り付け	クリップボードに図形データがある
コピー	クリップボードに選択図形をコピー
タグ編集	選択図形のタグを編集します。ファイル名の確認もできます。
ホワイトボードに貼り付け	選択図形をホワイトボードに貼り付ける。登録位置は自動的に選択される。
図形ファイルとして保存	選択図形を図形ファイルとして保存する
画像ファイルとして保存	選択図形を画像ファイルとして保存する
削除	図形を削除する。
サムネイル画像変更	サムネイル画像を変更する。（貼り付けた場合の図形はそのまま）



## フォルダに保存された図形のタグ編集

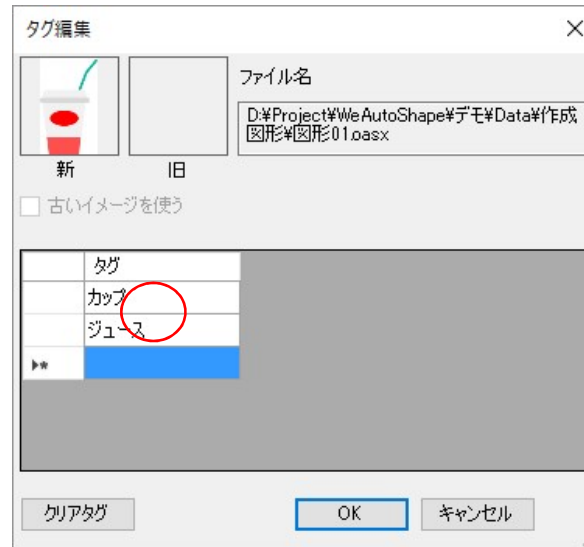
1. タグ編集する図形を選びます。  
又は、編集する図形上で右クリックし、タグ編集を選びます。



2. 「タグ編集」ボタンを押します。  
(タグ編集はフォルダ選択時のみ有効です。  
ホワイトボードでは使用できません。)



3. ダイアログが表示され、タグ編集可能状態になります。



- ※タグは複数個設定できます。
- ※タグを1つ削除する場合は、左側のセレクトタを選択後、削除(Delete)キーを押します。

4. 編集終了後、[OK]を押すと編集したタグが保存され、ダイアログが閉じます。

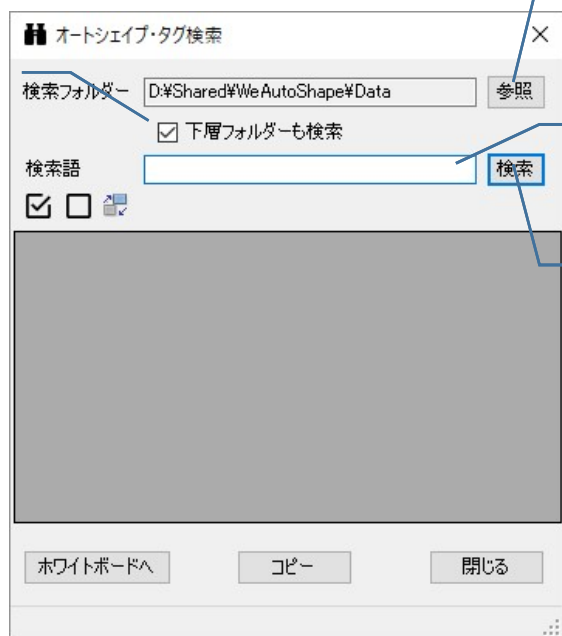
## フォルダに保存された図形のタグ検索

1. 「タグ検索」ボタンを押します。  
(自動的にホワイトボードが選択されます。)



【検索実行前】

3. 指定フォルダの下層フォルダも検索する場合、チェックします。



2. 検索するフォルダを選択します。  
(規定値は設定したデータフォルダです。)

4. 検索語を入力します。(正規表現が使えます。)

5. 図形検索を実行します。  
指定の検索語をタグに含む図形が検索されます。

【検索実行後】

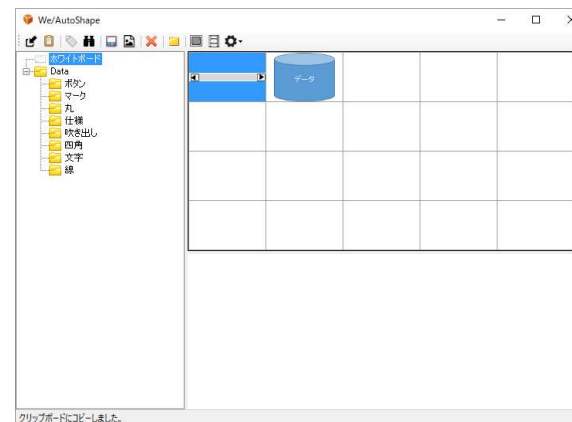
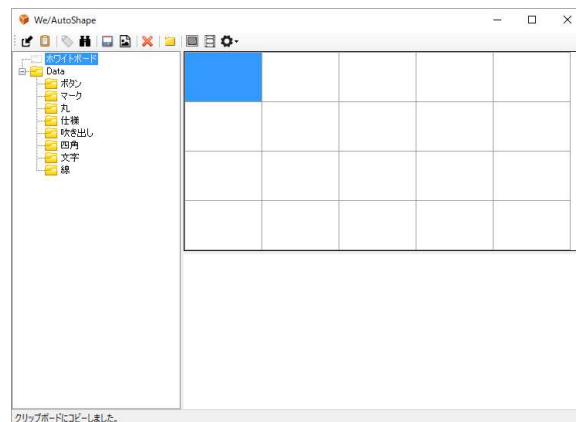
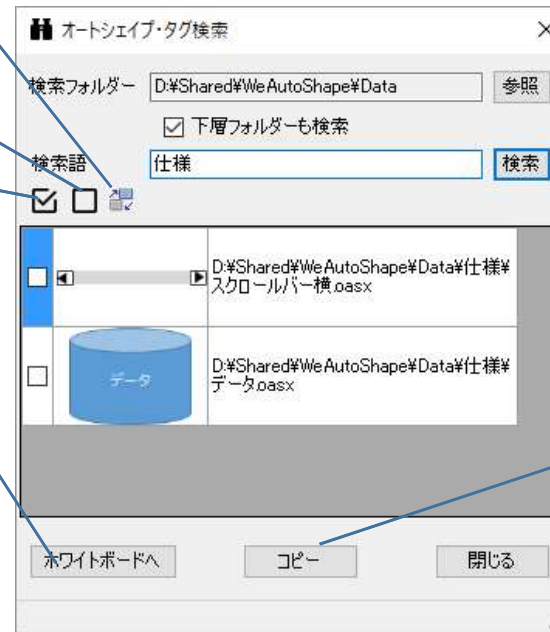
選択/未選択を反転します。

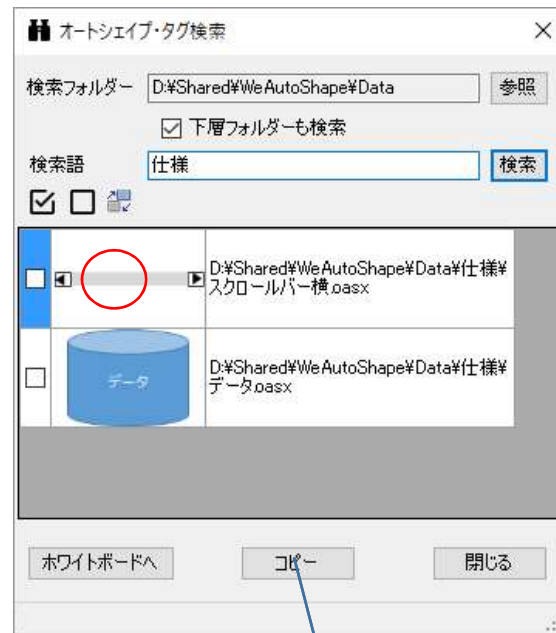
全てを未選択にします。

全てを選択します。

6.チェックされた図形をホワイトボードにコピーします。  
コピー先はホワイトボードの空き領域です。  
自動的に見つけてコピーします。

7.現在選択されている行の図形を  
クリップボードにコピーします。





7. 選択されている行のオートシェイプがクリップボードにコピーされます。  
チェックは不要です。

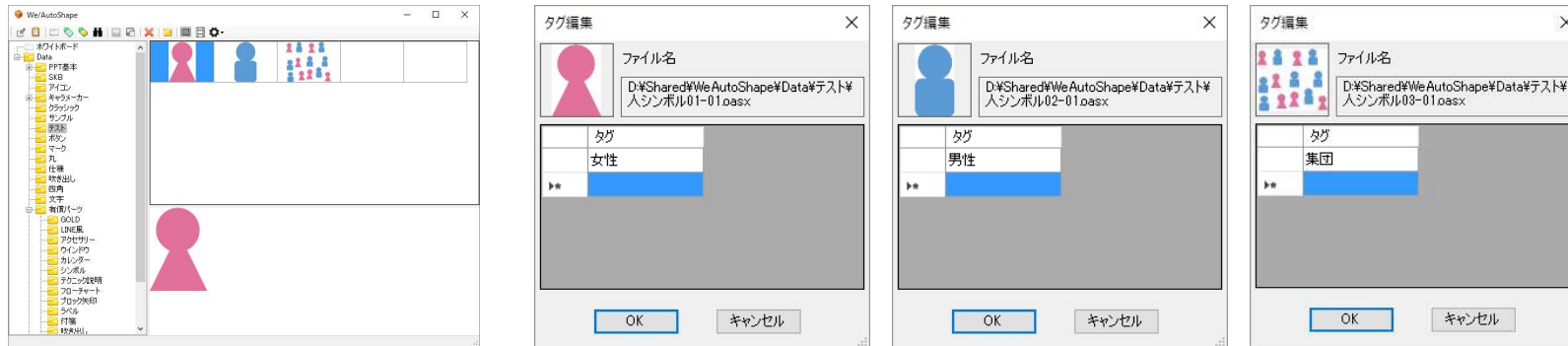
8. 「閉じる」ボタンを押すと、ダイアログを閉じます。

# フォルダに保存された図形全ての一括タグ編集

※フリー版は使用できません。

1.指定フォルダ内の図形ファイル全てに同じタグを一括で追加します。

例)テストフォルダにある全ての図形に「人間」タグを追加します。



## 設定タグ

女性	男性	集団

1.1「.タグ編集・フォルダ内一括」ボタンを押します。



1.2.タグ編集・フォルダー内全ファイルダイアログが表示されます。

(1).参照ボタンを押し、設定するフォルダを選択します。

(2).下層フォルダまで処理する場合にチェックします。

(3).タグワードを入力します。

(4).上記3までの設定が終わったら押します

タグ編集-フォルダー内全ファイル

フォルダー D:\Shared\WeAutoShape\Data\テスト 参照

☒ 下層フォルダーも対象にする

タグ 人間 抽出

全追加 全削除 閉じる

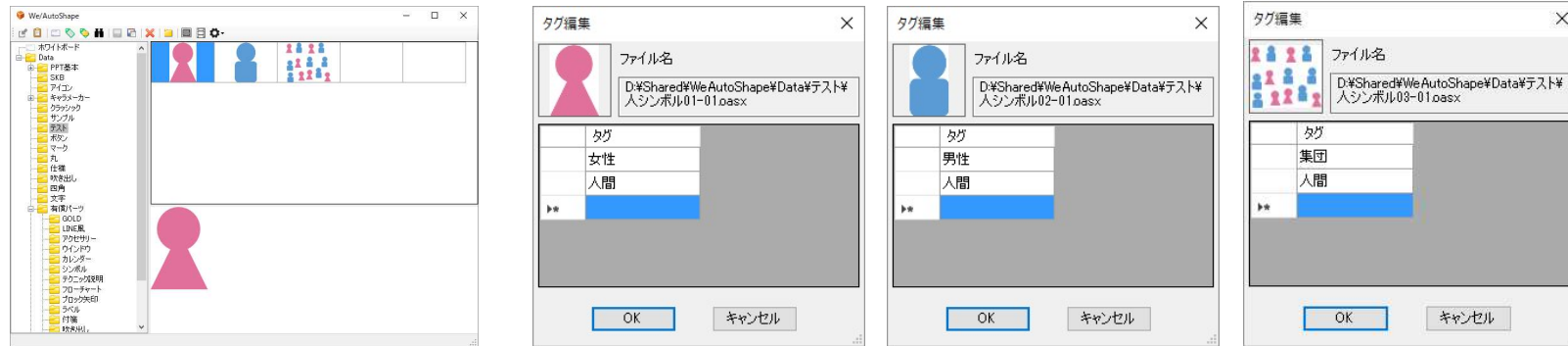
フォルダーの参照

フォルダを指定してください。

- アイコン
- カメラマーク
- クラシック
- サンプル
- テスト
- ボタン
- マーク
- 丸
- 仕様
- 四角
- 吹き出し
- 線

OK キャンセル

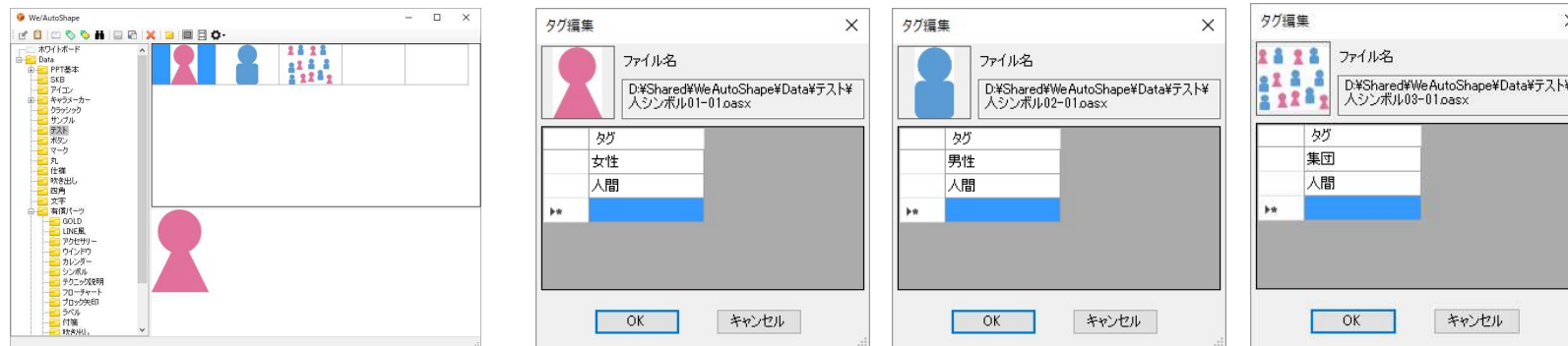
### 1.3.全ての図形ファイルに「人間」タグが追加されました。



### 設定タグ

女性	男性	集団
人間	人間	人間

2.指定フォルダ内の全図形ファイルから指定タグを削除します。



設定タグ

女性	男性	集団
人間	人間	人間

2.1.「.タグ編集・フォルダ内一括」ボタンを押します。





2.2.タグ編集・フォルダー内全ファイルダイアログが表示されます。

(1).参照ボタンを押し、設定するフォルダを選択します。

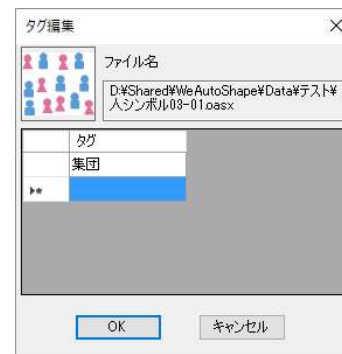
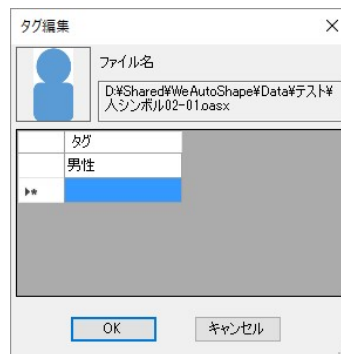
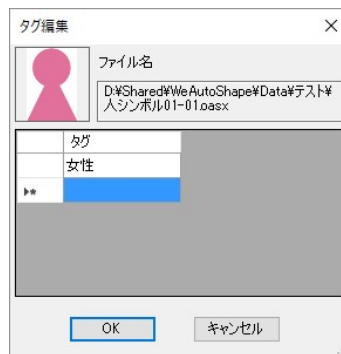
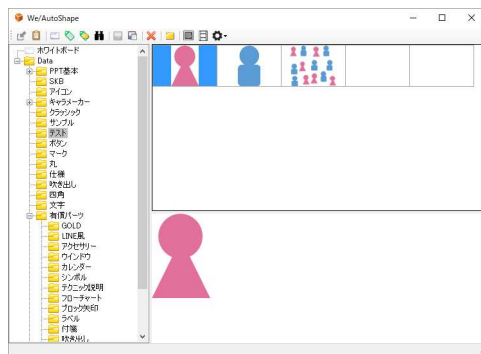
(2).下層フォルダまで処理する場合にチェックします。

(3).タグワードを入力します。

(4).上記3までの設定が終わったら押します

The image shows two overlapping dialog boxes. The main dialog, titled 'タグ編集-フォルダー内全ファイル' (Tag Edit - All Files in Folder), contains the following elements: a 'フォルダー' (Folder) text box with the path 'D:\Shared\WeAutoShape\Data\テスト'; a '参照' (Reference) button; a checked checkbox labeled '下層フォルダーも対象にする' (Process subfolders); a 'タグ' (Tag) dropdown menu currently showing '人間'; an '抽出' (Extract) button; and three buttons at the bottom: '全追加' (Add All), '全削除' (Delete All), and '閉じる' (Close). A secondary dialog, titled 'フォルダーの参照' (Folder Reference), is open, showing a tree view of folders. The 'テスト' (Test) folder is selected. It has 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons at the bottom. Blue arrows and text boxes provide instructions for each step: (1) points to the '参照' button; (2) points to the '下層フォルダーも対象にする' checkbox; (3) points to the 'タグ' dropdown; and (4) points to the '全追加' and '全削除' buttons.

### 2.3.全ての図形ファイルから「人間」タグが削除されました。

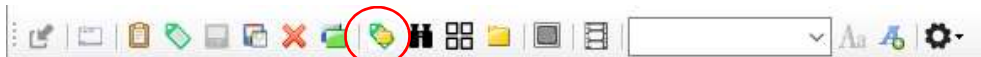


## 設定タブ

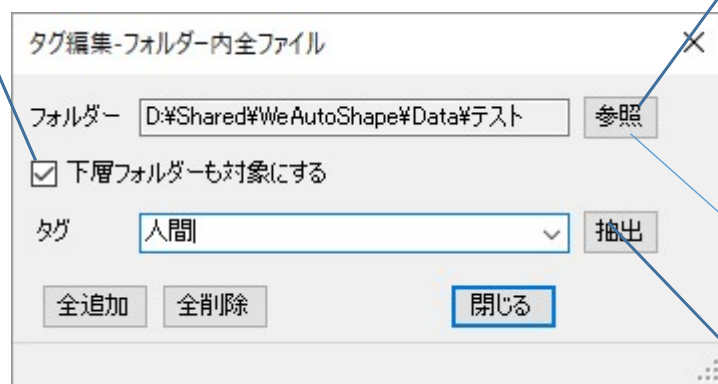
女性	男性	集团

3.指定フォルダ内の全図形ファイルからタグワードを抽出できます。  
確認やタグ削除などで利用できます。

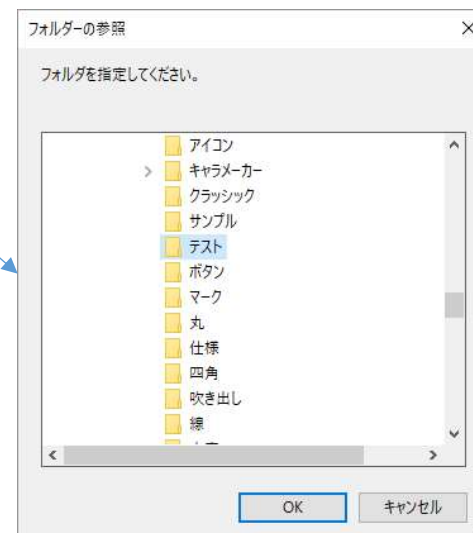
3.1.「.タグ編集・フォルダ内一括」ボタンを押します。



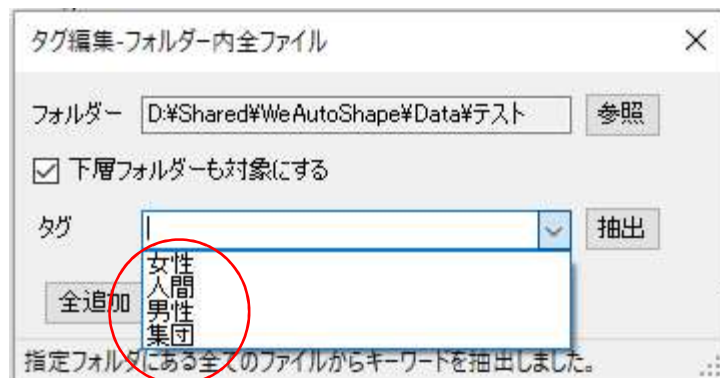
(2).下層フォルダまで処理する場合にチェックします。



(1).参照ボタンを押し、設定するフォルダを選択します。



(4).上記3までの設定が終わったら押します



## 簡易表示ウィンドウ

We/AutoShapeのディスプレイに占める割合は大きなものになります。

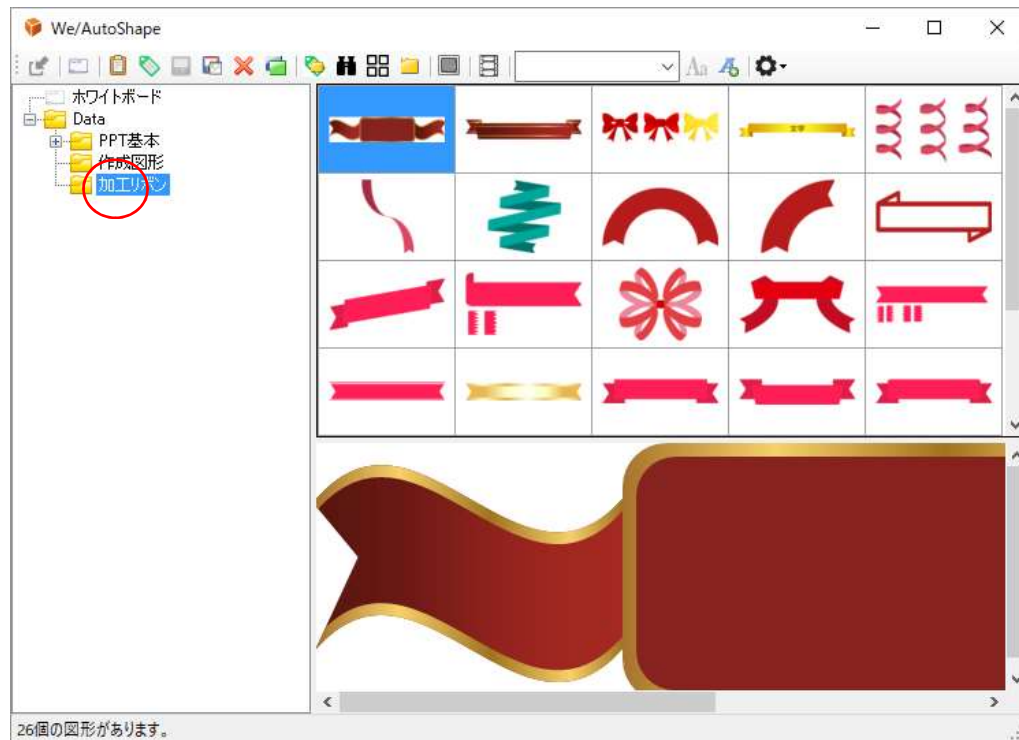
そのため、ノートパソコンなどで作業する場合、そのままの表示ではPowerpointなどとWe/AutoShapeを行き来する事になります。

簡易表示ウィンドウは指定したフォルダの選択サムネイルをフローティング表示する機能です。

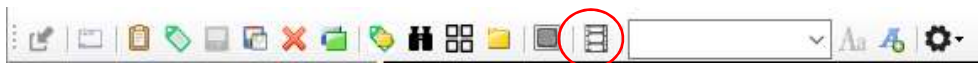
クリックするだけで、クリップボードに図形が格納されます。

簡易表示ウィンドウは何個でも表示できます。

1.簡易表示は単階層のみです。簡易表示するフォルダを左ペインで選択します。



2.「簡易表示」ボタンを押します。



ウィンドウを移動する場合はこの辺を掴みます。



閉じます

クリックすると図形がクリップボードに格納されます。

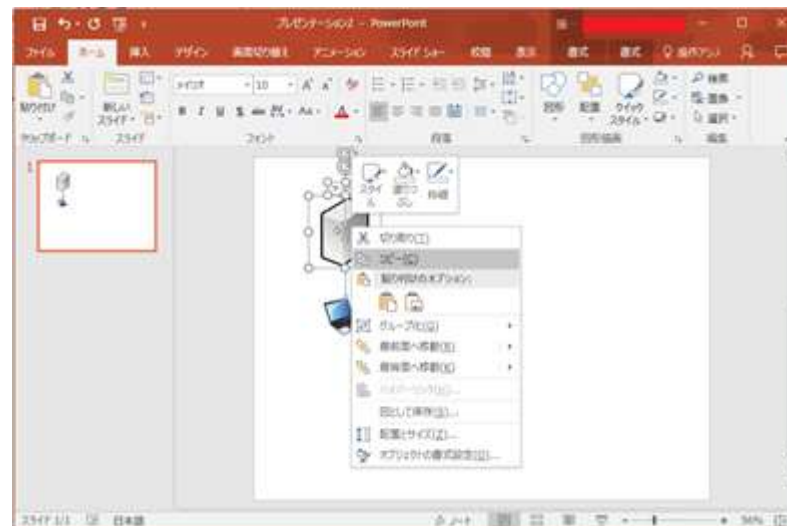
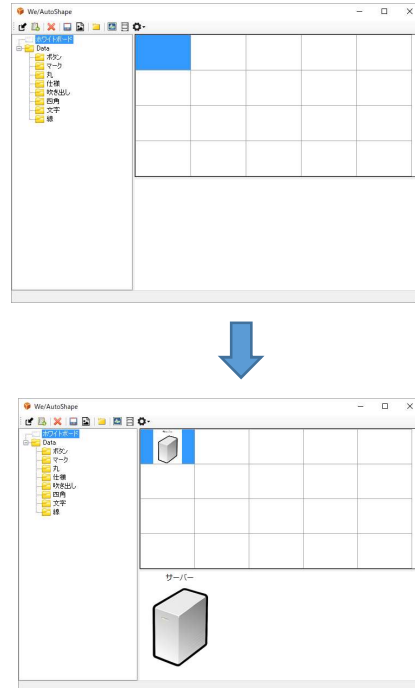
## クリップボード監視

クリップボードを監視し、クリップボードに図形が入ると自動的にホワイトボードに自動登録します。  
通常はあまり使わないと思いますが、本ソフトウェアを使い始めるで、手持ちの自作図形を登録するのに便利です。  
※一度に登録できるのはホワイトボードのパネル数20個までです。

- 1.「クリップボード監視スイッチ」ボタンを押して、監視状態にします。



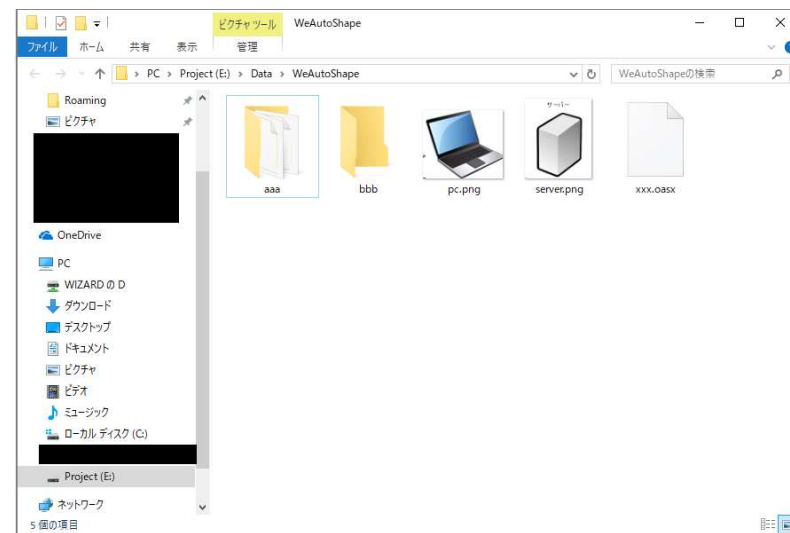
- 2.空いている罫を選択します。  
登録済罫を選択しておくときき換えるかを聞いてきます。空いている罫を選択すると自動的に空いている罫を探して登録します。
- 3.Powerpointなどでコピーを行うと、自動的にホワイトボードに登録されます。



## データフォルダをエクスプローラーで表示

データフォルダをエクスプローラーで表示させる事ができます。

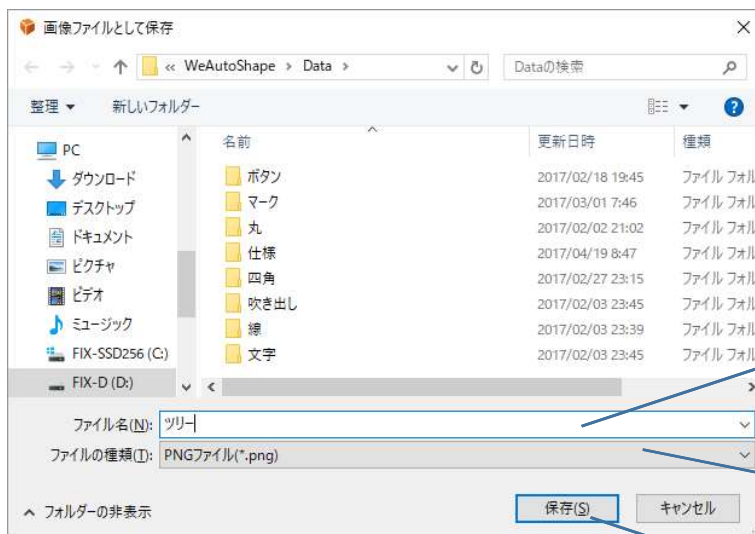
1. 「データフォルダをExplorerで表示」 ボタンを押すと、データフォルダを表示したエクスプローラーが起動します。



## 画像ファイルとして保存

図形を画像ファイルとして保存できます。

1. 「画像ファイルとして保存」ボタンを押します。



2.保存するフォルダを選択し、ファイル名を入力します。

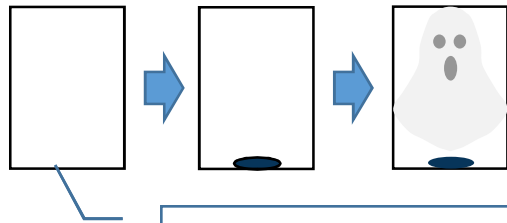
3.画像形式を選択します。

4.[保存]ボタンを押します。



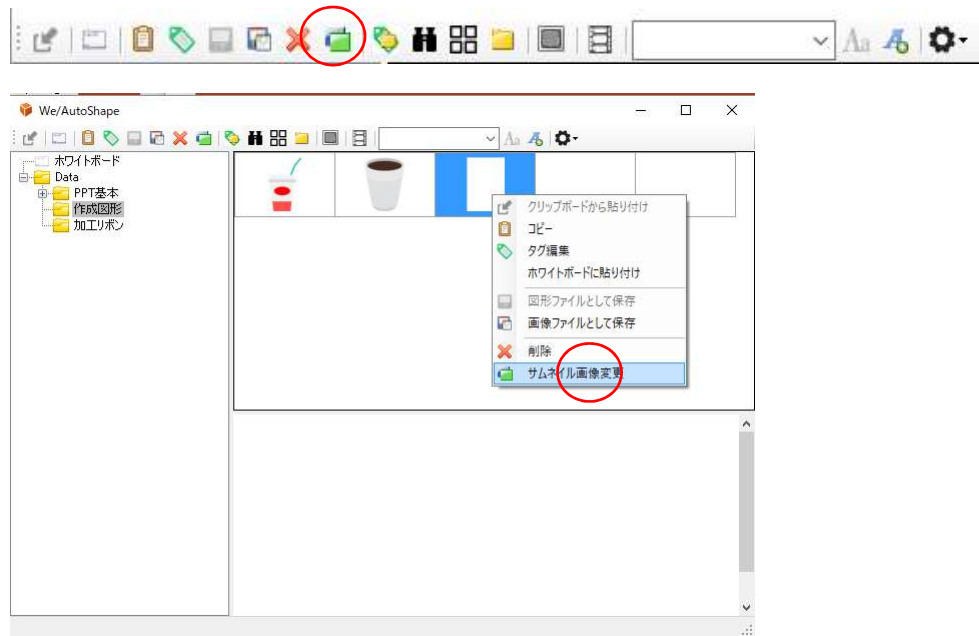
## サムネイル画像変更

We/AutoShapeはパワーポイントに貼り付けられたGIFアニメーションも保存する事ができます。  
しかし、GIFアニメーションは何もないところからオバケが現れるなど最初の画像が空白である場合もあります。  
画像を選択する場合、サムネイルが空白では困るので、サムネイル画像を変更できるようになっています。

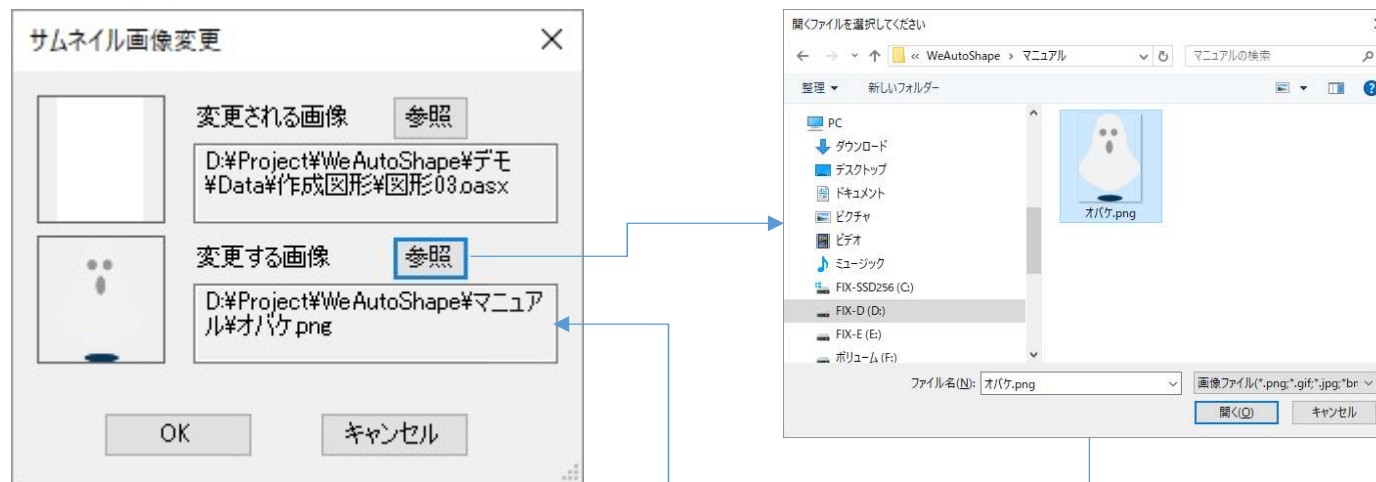


サムネイルが空白になってしまう。

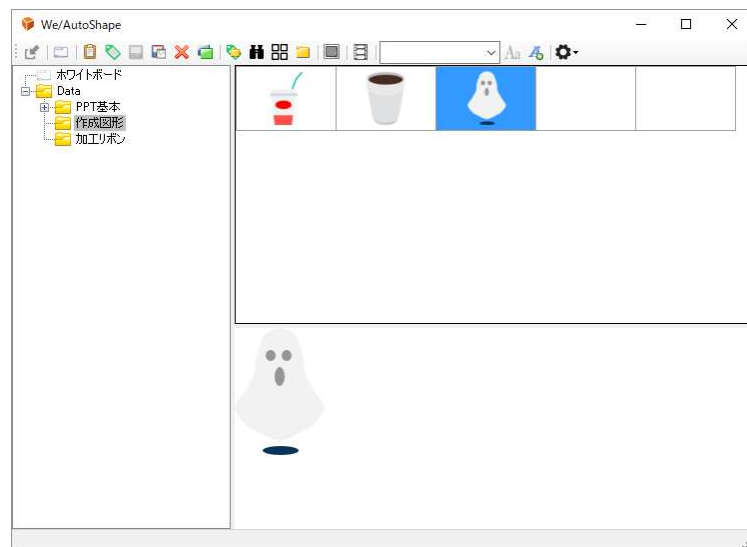
1. 予めサムネイル用画像を作っておきます。(png,gif,jpg,bmpのどれかで画像ファイルを作成しておきます。)
2. 変更する画像を選択し、サムネイル画像変更ボタンを押すか、右クリックし、メニューから「サムネイル画像変更」を選択します。



3.サムネイル画像変更画面が出ますので、変更用に作った画像を選択し、「OK」ボタンを押します。



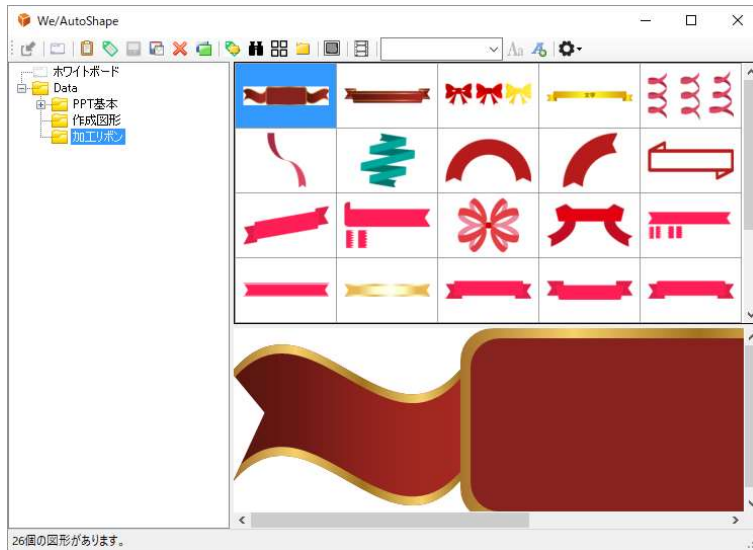
4.サムネイルが変更されました。



## サムネール一覧画像作成

表示しているサムネール一覧を画像ファイル化できます。

1. 一覧を画像化するフォルダを選択します。



2. 「サムネール作成」ボタンを押します。



3.サムネイル作成画面が表示されますので、オプションを入力し、「OK」ボタンを押します。

出力先：  
出力先をチェックします。  
・クリップボードだけ  
・ファイルだけ  
・両方  
が選べます。

サムネイル作成

フォルダ名 加工リボン

出力先

☐ クリップボード

☐ ファイル

参照

OK キャンセル

出力先にファイルを選んだ場合に  
出力先ファイル名を入力します。

サムネイルを保存

新しいフォルダー

名前

更新日時

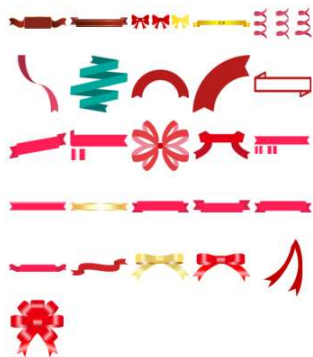
2017/11/19 16:17

ファイル名(N) Data

ファイルの種類(F) png(\*.png)

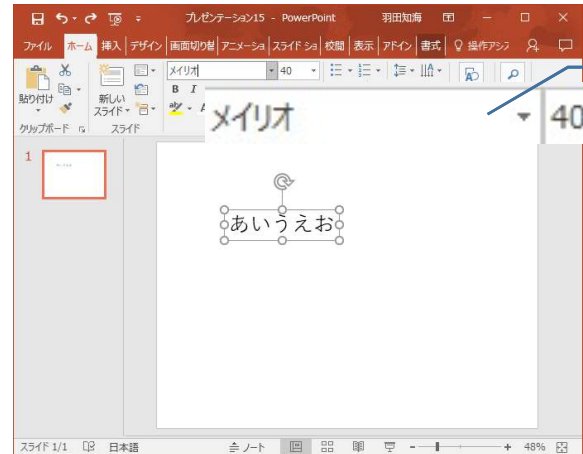
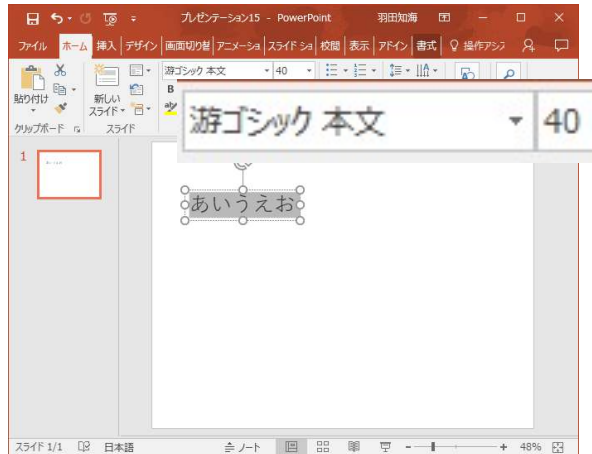
保存(S) キャンセル

4.このようなサムネイルー覧画像が作成されます。

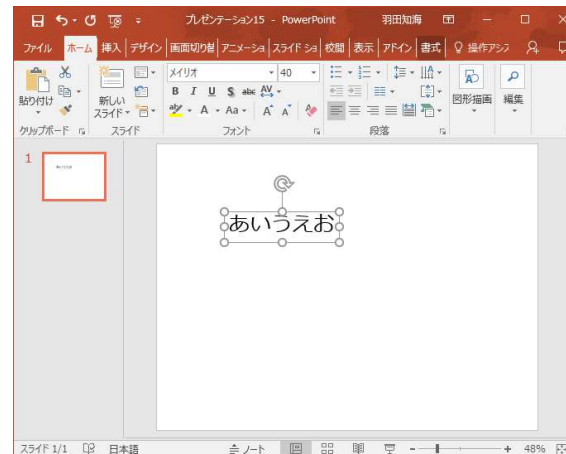


## テキストボックス・フォント変更サポート機能

パワーポイントは文字を選択後、フォント欄にフォント名を入れると、フォントを選ばずとも変える事ができます。  
よく使うフォントはある程度限られていると思います。いちいち選択すると面倒です。  
この機能を簡単に使えるようにしました。

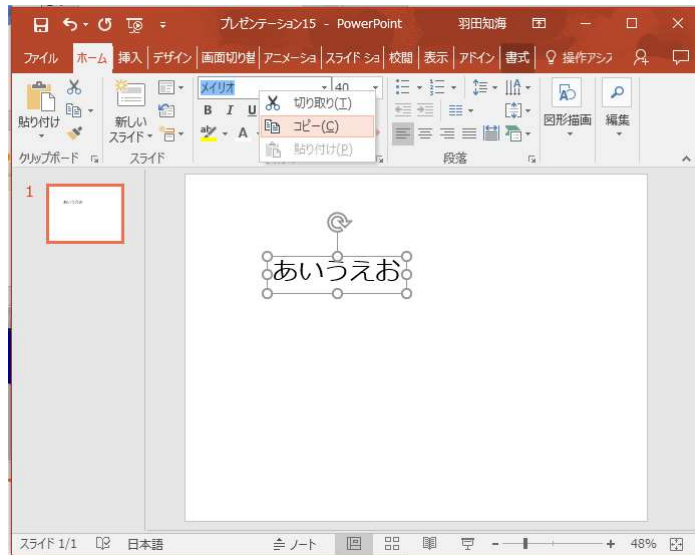


「メイリオ」入力してEnter

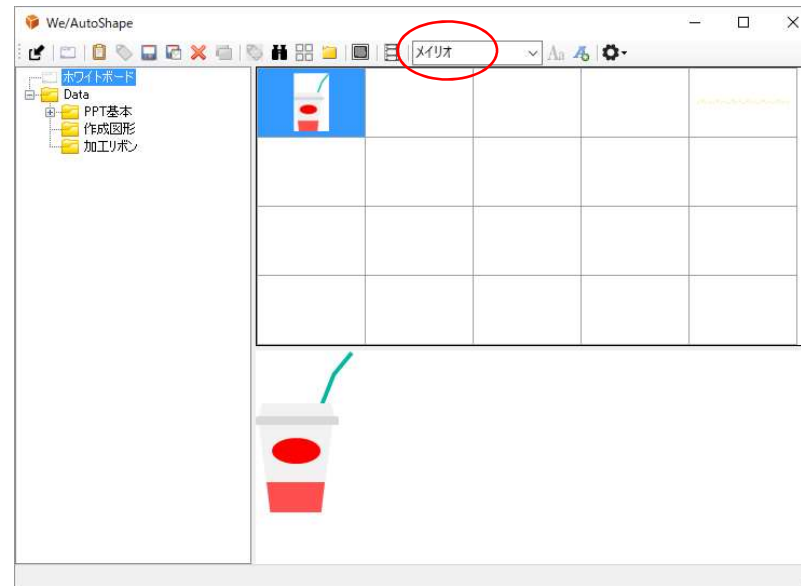


## 1. フォント名をコピー

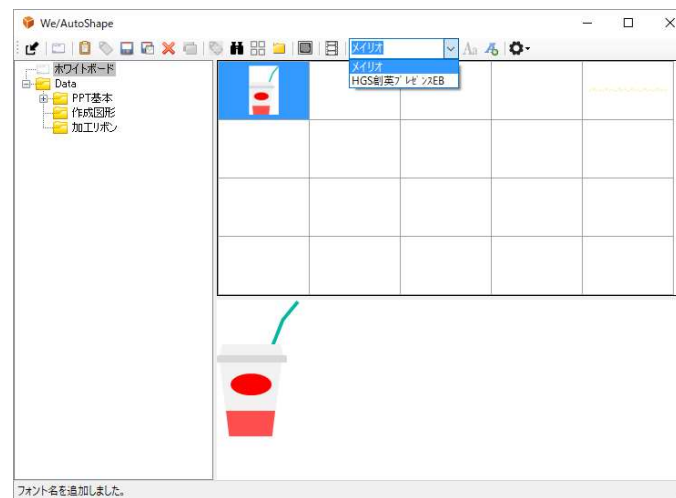
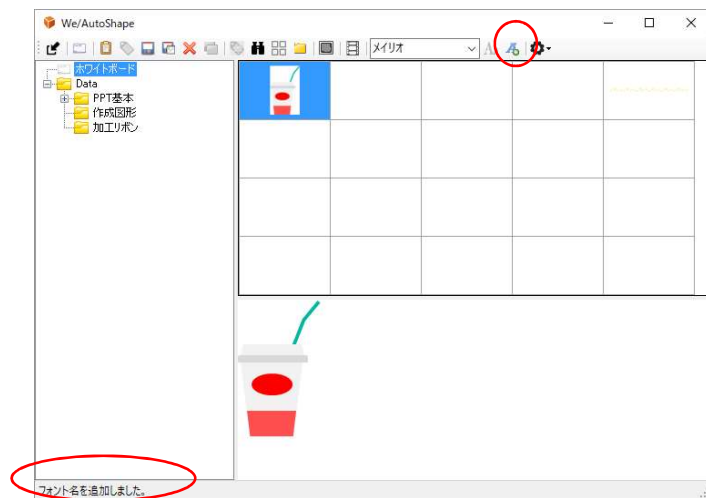
既に入力されているテキストボックスをクリックし編集モードにするとフォントが表示されますので、クリップボードにコピーします。



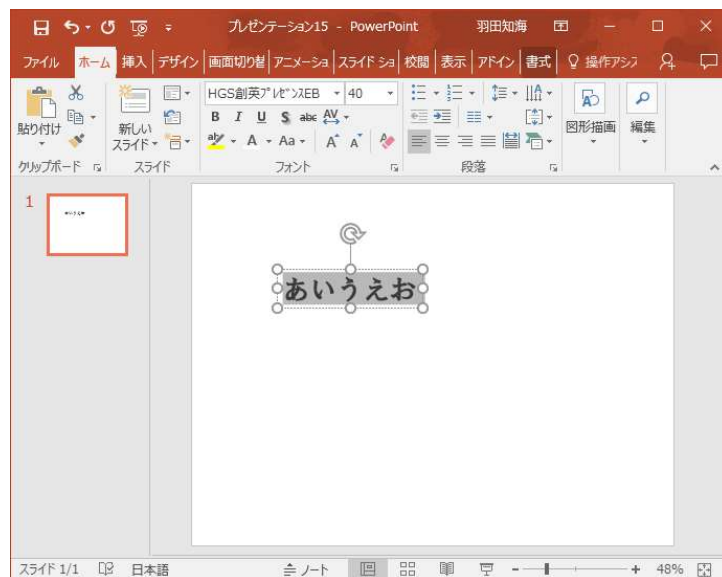
## 2. We/AutoShapeのフォント蘭に貼り付け フォント蘭に貼り付けます



3.フォント登録ボタンを押します。ボタンを押すとフォント名がWe/AutoShapeに登録されます。



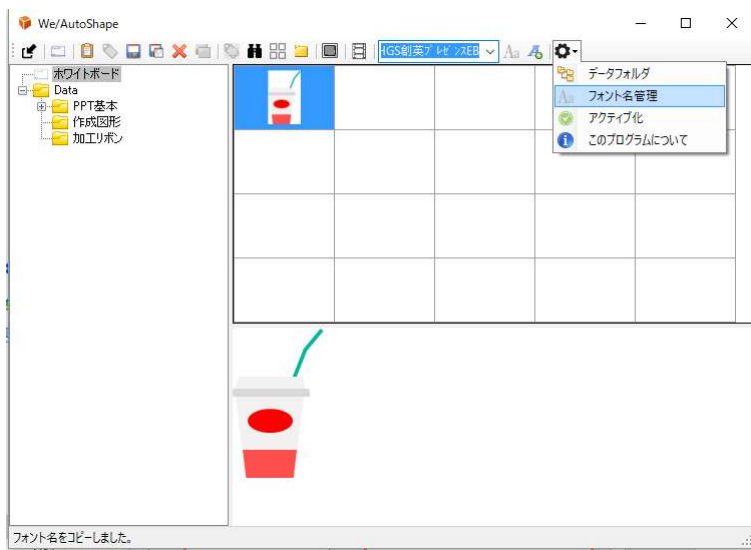
4.フォントを選択し、「フォント名コピー」ボタンを押します。これでフォント名がクリップボードにコピーされます。  
5.パワーポイントでテキストを選択し、クリップボードに入っているフォント名をフォント欄に貼り付け、Enterを押します。



## フォント名管理機能

フォント名の登録・変更・削除を行う機能です。

1.歯車マークを押し、フォント管理を選択し、  
フォント管理画面を表示します。



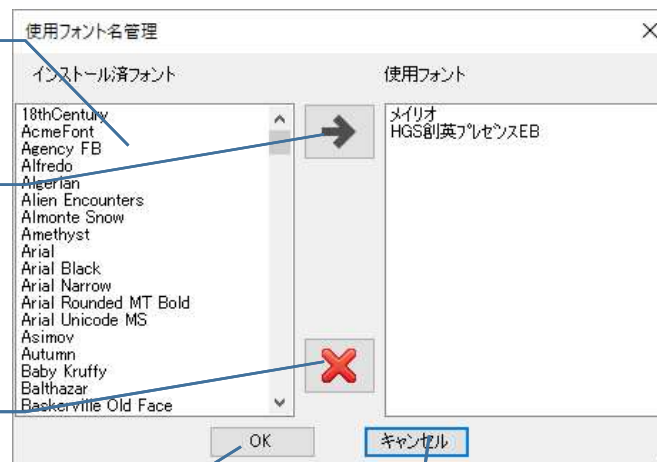
2.以下の操作ができます。  
※右側に登録したものが、We/AutoShape本体  
のドロップダウンリストに表示されます。

登録するフォント名を  
選択します。

左で選択したフォント  
名を登録します。

右で選択したフォント  
名を削除します。

登録を有効にして画面  
を閉じます。



編集した内容を全て無  
効にして画面を閉じま  
す。



## フリー版向けライセンス要綱

- ・本ソフトウェアのフリー版は自由にダウンロードし、使用する事ができます。  
著作権は放棄しておりませんので、使用者が本ソフトウェアを作者に無断で販売する等の行為を禁止します。
- ・本ソフトウェアを使用したことによって発生した損害は、いかなる場合でも作者に責任が無いものとします。  
また、損害に対する保証等金銭に関わる全ての責任を免除されるものとします。
- ・商利用を禁止します。

## ライセンスご購入者様向けライセンス要綱

- ・ライセンスはソフトウェア本体を販売するものではありません。ダウンロードし使用する権利（ライセンス）をご購入者様に与えるものです。  
著作権は作者にあります。
- ・本ソフトウェアを使用したことによって発生した損害は、いかなる場合でも作者・販売者に責任が無いものとします。  
また、作者・販売者は損害に対する保証・返金等金銭に関わる全ての責任を免除されるものとします。
- ・商利用を許可します。
- ・本ソフトウェアライセンスを購入した方は自分の保有するパソコン全てにインストールし、使用する事ができます。
- ・本ソフトウェアをアンインストール後、再度インストールしアクティブ化する事ができます。
- ・アクティブ化は何度でもできますが、アクティブ化回数はサーバーに記録されます。  
※一定回数を超えるとアクティブ化できなくなる事があります。ご了承ください。
- ・バグ修正等のマイナーアップデートは無償でご利用いただけます。
- ・バージョンアップ等メジャーアップデート時は再度ご購入いただく必要があります。